

プロバイダーコース in 千葉大病院 2024

- ☞ ALSOとは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育プログラムで、心肺蘇生講習会(ACLS)の産科版に相当します。
- ☞ 1993年に米国家産科医学会によって正式に採用され、現在米国ではほとんどの分娩施設において、分娩に係わる医療スタッフがALSOの受講を義務づけられています。また本プログラムは世界的にも高く評価され、これまで計50か国以上で採用されてきました。
- ☞ 講習内容は、周産期救急現場における対処法についての講義 (e-learning) と実技学習のためのマネキンを使用したワークステーション、事例検討のワークショップです。受講者は約2日間の全日程を受講し、筆記試験とメガデリバリー(実技試験)に合格すると、ALSO Japanより3年間有効の認定証が発行されます。



1. 期日：2024年3月23日 (土) 24日 (日)
2. 会場：千葉大学医学部附属病院 教育研修棟 1階
千葉大学クリニカル スキルズ センター
(〒260-8677 千葉市中央区亥鼻1-8-1)
3. 対象：千葉県内に勤務する医師、研修医、助産師、看護師
<定員16名>
4. 参加費：30,000円 (認定料、教材費、昼食代込み)
5. 主催：NPO法人千葉医師研修支援ネットワーク
共催：NPO法人周産期医療支援機構

参加申込み方法：下記よりお申し込みください。

フォームのアドレス <https://forms.gle/RAdsg3J3wJv5jNPY9>

申込期間：2024年1月16日 (水) ~ 1月27日 (土)

公募数は若干名ですので、お申し込みいただいてもお受けできないことがあります。どうかご容赦ください。

問い合わせ先：千葉大ALSO/BLSO事務局 alsoinchibaunivhospital.office@gmail.com
担当：栗倉